

WEEKLY NEWS

Vol.59 第2823回例会

2026.4.16

今年度会長テーマ

P.O.P.



第6回RYLAセミナー報告会兼学友会：町田清二IA委員長・夏目湧暉弥様・平野裕明会長

プログラム

- ① 点鐘：平野会長
- ② 合唱：ソングリーダー：藤野会員
日も風も星も
- ③ 会長挨拶・会務報告：平野会長
- ④ 幹事報告幹事：葛西幹事
- ⑤ 出席報告：横山会員
- ⑥ ニコニコボックス：森谷会員
- ⑦ 委員長報告
- ⑧ 卓話
- ⑨ 謝辞・閉会点鐘：平野会長



司会：田中会員



点鐘：平野会長



幹事報告：葛西幹事



合唱：菅原会員



出席報告：横山会員

- 会員数：20名
- 欠席：1名
- 免除者：3名
- 出席率：83.33%
- 出席者：14名
- 3週間前出席率
(修正後)：85.71%

例会日：毎週木曜日 12:30~13:30
例会場：八坂神社 社務所
〒189-0013 東京都東村山市栄町3-25-1

週報作成：クラブ管理委員長 平野 裕明
事務所：〒189-0013 東京都東村山市栄町3-5-1 ハイツむさしの101
URL：https://hm-rc.org/ h.murayama@eagle.ocn.ne.jp
facebook：https://www.facebook.com/HigashimurayamaRC/
TEL 042-393-7500 FAX 042-395-1166



会長：平野裕明
副会長：菅原千穂
幹事：葛西徹
副幹事：野村高章

③会長挨拶・会務報告 平野会長

ロータリーは、以下の7つの重点分野にリソースを集中して活動しています。

- 1)平和構築と紛争予防
- 2)疾病予防と治療
- 3)水と衛生
- 4)母子の健康
- 5)基本的教育と識字率向上
- 6)地域社会の経済発展
- 7)環境の保護

財団からの補助金申請する際も、この7つの項目に当てはまるような奉仕活動だとまず確実に申請が通ります。最後の「7)環境の保護」は2021年7月1日最近追加された項目です。そして今月4月は「環境月間」です。

公園の除草、公園の花植え、木の植栽など日本の多くのロータリークラブがおこなっています。大きなものになると熊本ロータリークラブが水源資源を守る為に、コナラ、クヌギなど計300本を植樹と森林ボランティア育成講座。2580地区でも

- ・(RAC) 海岸清掃
 - ・(那覇南RC) サンゴの植樹
 - ・(東京城西RC) グローバル補助金を利用したポンプ付き井戸を寄贈
 - ・嶋村年度に地区でアースデイの開催
 - ・谷一年度のゴミランもその1つではないでしょうか？
- また次年度から始まる多摩グループでのグローバル補助金の勉強会でも環境に関して出てくると思います。環境に関しての奉仕活動は、近年始まったばかりなので、まだまだ多くの可能性のある分野だと思います。

④幹事報告 葛西幹事

- ・2026-27年度国際大会の変更とRI会長メッセージ
2026-27年度国際大会の変更
会場：バルセロナ
期間：2027/6/26(土)～30(水)
- ・2026-27年度国際ロータリー第2580地区ポリオ根絶チャリティー座禅会の案内について(事前告知)
11/4(水)15:00～17:00@全生庵(ぜんしょうあん)
登録料10,000円(予定)*ポリオプラス寄付分を含む
- ・2026-27年度地区懇親ゴルフ決勝大会について
開催日：11/16(月)
場所：柴カントリークラブ(予定)
ホスト：東京王子RC
- ・令和8年度東村山市国際友好協議会ならびにイ市学生訪問団ウエルカムパーティー開催の案内について
総会：5/16(土)14:00@S&D市民センター
ウエルカムパーティー：6/7(日)14:00S&D市民センター

[回覧]

ハイライトよねやま/バルセロナ国際大会RI会長メッセージ/ポリオ根絶チャリティーゴルフ大会結果

⑥ニコニコBOX



- ◆平野会長・葛西幹事：新緑の鮮やかな季節になってきました。動きやすいですね。
- ◆北久保会員：本日の卓話、野村会員の代名詞的な「バギオ」について、楽しみにしていました！菅原次年度会長方針「再出発」詳細、ありがとうございます。

- ◆野村会員：本日は1年ぶりの「バギオ訪問交流の旅」卓話です。よろしくお願いいたします。

合計：13,000円 累計：950,000円

⑦委員長報告

- 菅原次年度会長
次年度会長方針の説明
- 野村次年度幹事
活動方針と事業計画を大至急作って報告してほしい。

⑧卓話

- 野村高章(一財)比国育英会バギオ基金 評議員



- ・フィリピン・キリノ元大統領が日本軍への恩赦を実施し日比友好の象徴する人物の紹介。
- ・寺岡カルロス氏の紹介(バギオ基金に尽力)
- ・私たちは近現代史に関してはあまり理解していないのではないかな？
- ・第2次世界対戦、日本敗北後、フィリピンでは、日本人が取り残され、迫害されないようにバギオの山奥で極貧生活を送っていたところシスター海野がそれを救う為に活動を開始。1978年、東京城西RCがバギオを訪問し、シスター海野と初めて会い、奉仕活動に感銘しバギオRCを通じて奨学金を支給。
- ・名誉会長、会長、幹事の説明。
- ・3億円の基金の運用益、毎年3～400万の奨学金を提供。延べ4,300人以上の奨学金提供、受け入れ奨学生19名
- ・2022年バギオ基金留学生同友会設立。

⑨謝辞・閉会点鐘：平野会長

ロータリンピック IN 東大和



4/18(土)菅原次年度会長が東京東大和RC主催の第1回「ロータリンピック歩くサッカー」を見学致しました。

